

知っていますか?

(未納診療費) 意外と多い個人医療未収金!

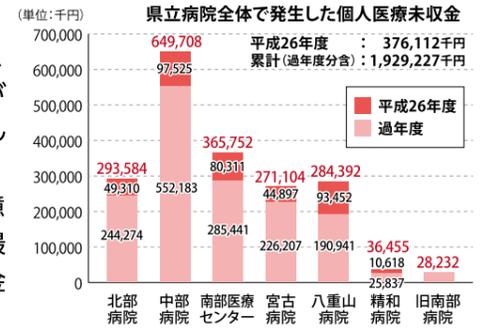
11月は、県立病院の「未納診療費回収強化月間」です

沖縄県病院事業局では、県立6病院(北部病院、中部病院、南部医療センター・こども医療センター、宮古病院、八重山病院、精和病院)及び附属診療所で、未納診療費の回収強化月間を設け、個人医療未収金の縮減に取り組んでいます。

1 個人医療未収金(未納診療費)の発生状況

病院や診療所を受診した際に、医療費を漏れなく支払っていますか? 日本の医療制度においては、医療機関の窓口で保険証を提示すれば、原則かかった医療費の一部を支払うだけで安心して治療を受けることができます。しかしながら、何らかの理由により、医療費を支払わずに滞納している患者さんがいます。

平成26年度に県立病院全体で発生した個人医療未収金の総額は約3億7千万円で、これまでの未収金の累計は約19億円になります。これは、最新のCT撮影機器などの高額な医療機器が十数台購入できるくらいの金額です。



2 個人医療未収金を発生させないための取り組み

- 医療費の支払に関する相談および支援
 - ①病院窓口にて専任の職員を配置して個別相談を行っています。
 - ②高額療養費制度や生活保護など公的支援制度の説明や手続支援を行っています。
- 医療費の支払い方法の多様化
 - ①各種クレジットカードによる支払が可能です。
 - ②銀行振り込み等による支払が可能です。



窓口で相談に応じる様子

3 県立病院の運営は、みなさんの医療費で成り立っています

個人医療未収金は、病院経営に影響を与え、適正な医療の提供に支障をきたすおそれがあります。また、悪質な滞納者に対しては、裁判所からの支払督促、給料等の差押(強制執行)などを行う場合があります。

県立病院がこれからも質の高い医療を提供していくためにも、みなさんのご理解、ご協力をお願いします。

なお、医療費の支払については、各県立病院窓口までご相談ください。

未納診療費回収強化月間(11月)

みんなで守ろう地域医療
～県立病院は皆さんの医療費で成り立っています～

医療費の払い忘れはありませんか?



【医療費について心配な方へ】
1階窓口にて「支払相談希望」とお伝えください。担当者におつなぎします。

沖縄県内病院事業局
(北部病院、中部病院、南部医療センター・こども医療センター、宮古病院、八重山病院)

シリーズ①
大宜味村の
インガナスネー
苦みが美味しい健やか野菜

強い苦みがあるにも関わらず、ウチナンチュに親しまれているニガナ(ホソバワダン)。ビタミンやカロテンなどが豊富な野菜として、さらに胃腸の調子をととのえる薬草としても古くから重宝されてきました。

沖縄本島北部に位置する大宜味村ではニガナのことをインガナと呼び、インガナスネー(ニガナの白和え)にまつわる物語が残されています。その昔、山に住んでいた女神が薬の入ったインガナスネーで美声を奪われたうえ迫害を受け死んでしまったことから、村の娘たちは女神の霊を慰めるために競うようにして美味しいインガナスネーを作り、毎年3月3日に供えるようになったのだとか。

せん切りにしたニガナを豆腐で和え、さらに各家庭で美味しく食べるための工夫を凝らしてきたという村の人々。海岸などに自生する生命力の強いニガナは長寿で名高い村民の健康づくりにも大いに貢献しているようです。



撮影協力: 笑味の店



健やかな笑顔の素・食と体づくり 大宜味村

得ています。転換にもなると好評を

△感を体操でも活かし、職員も皆さんから体はほぐれ、気分転換にもなると好評を得ています。

大宜味村では職員の健康づくりのために楽しく体を動かすことを目的に平成26年の3月から1年間、毎日3時にAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」を全員で踊り、話題になりました。今年4月からはラジオ体操第2に切り替え、ダンスで培ったリズム感

ダンスや体操で楽しく健康に



大宜味村の笑顔

ふるさと卓食